学校番号	T0301

令和８年度　地歴公民科

教科	地理歴史	科目	地理総合	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	第一学習社　高等学校　地理総合　世界を学び、地域をつくる						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

各国の気候や土壌から発生した特性をもとに、植民地支配を進めた帝国主義時代から現在の貿易にいたるまで、自国にないものを他国に求めた過去から今につながることを学びます。教科書では各国の貿易品から特徴を知り、プリントではその特徴を生んだ気候区分など基礎を学びます。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
各国の気候や地形から発生した衣食住文化を知り、自国との違いを受け入れる。
【思考力、判断力、表現力等】
各国の宗教を知り、異文化理解を深めることができる。
【学びに向かう力、人間性等】
各国の生産物から、貿易の取引関係を知り、現在の物流を理解する。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	地理に関わる諸事象に関して、世界の生活文化の多様性や、防災、地域や地球的課題への取り組みなどを理解するとともに、地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめている。	地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、一や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したりそれらを基に議論したりしている。	地理に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追及、解決しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	地図や地理情報システムでとらえる現代社会	球面上の世界と地図	a:世界の政治経済文化すべてに影響する気候の特徴が、地球の形状に由来することを理解できる。 b:地球上の位置とそこで発生する気候や海流の影響で人間の営みがどのように形成されていくかを考えることができる。 c:授業で知った世界の諸地域から、興味を持った国の特徴をクロームブックなどで調べ、まとめることができる。	定期テスト ワークシート	定期テスト ワークシート	ポートフォリオ 小テスト 授業観察 スライド作成
		国家の結びつきとグローバル化する社会	a:気候や大陸に由来する各国の名産品と、その国にない生産物を知ることができる。 b:各国の特化した生産物を互いにやりとりすることで世界がつながっていることを理解できる。 c:　各国の特徴から、どの国同士がつながるといいかなどを予測することができる。	定期テスト ワークシート	定期テスト ワークシート	ポートフォリオ 小テスト 授業観察
	国際理解と国際協力	生活・文化の多様性と国際理解	a:各国の生活・文化の違いを理解することができる。 b:各国の生活・文化の違いの発生が地球の形状による気候によるものと気づき、そこに発生する多様性を理解することができる。 c:生活・文化の共通点・相違点に気づき、互いに寄り添う手段を考えてみることができる。	定期テスト ワークシート	定期テスト ワークシート	ポートフォリオ 小テスト 授業観察 スライド作成

前期		地球的課題と国際協力 ・持続可能な社会を目指して ・すべての人々の尊厳と平等が守られた社会に向けて	a:各国の経済状況から労働条件や人権への意識の差を知る。 b:貧困が引き起こす社会問題に気づき、解決策を考えることができる。 c:各国の人権問題の中に自分を置いてみて、課題点と対応策を考え、説明することができる。	定期テスト ワークシート	定期テスト ワークシート	ポートフォリオ 小テスト 授業観察
後期	国際理解と国際協力	地球的課題と国際協力 ・自然と調和した豊かな社会に向けて ・現役世代と将来世代のための地球 ・平和で公正な社会に向けて	a:温暖化や災害の多発について、原因が人間活動も一因となっていること、また実際におこっている環境破壊問題にどのようなものがあるかを知ることができる。 b:恒久的に地球上に生きるものが自然の恩恵を受けられるよう手だてを考えることができる。 c:世界でおこっている差別問題と、その原因を調べることができる。また、日本の領域（領土・領空・領海）について理解し、互いの国を尊重することができる。]]	定期テスト ワークシート	定期テスト ワークシート	ポートフォリオ 小テスト 授業観察 スライド作成
	持続可能な地域づくりと私たち	自然環境と防災 生活圏の調査と地域の展望	a:各地の地形や気候の特徴をすることができる。 b:各地の地形や気候の特徴が起因する災害を予測し説明することができる。 c:自分たちの居住地域や通学地域の特徴を調べ、どのような災害が起こりやすいか、どこに避難できるか、避難場所が本当に安全かなどを確認することができる。	定期テスト ワークシート	定期テスト ワークシート	ポートフォリオ 小テスト 授業観察 スライド作成

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度